

**訃報：黄耀庭元会長のご逝去について**

理事会・事務局  
2022年8月16日

関係者の皆様：

日本中華總商会理事会は、本会の発起人で会長も務められた黄耀庭様が8月13日1時21分にご自宅でご家族に見守られる中、安らかに天に召されましたことを謹んでお知らせします。

黄元会長は1931年台湾で生まれ、生後七ヵ月目に両親に連れられて神戸に来られました。戦後、神戸中華同文学校で中国語や中国の歴史を学び、民族意識と中国人としての自覚と誇りを持つようになりました。

孫文ゆかりの地・神戸で学び、働き、生活し、やがて関西華僑界のリーダーとして日中友好に尽力して来られました。1999年9月発起人として本会の設立に関わり、副会長に就任されました。2006年3月に会長の大任を引き受け、翌年神戸で開催された第9回世界華商大会の準備と実施に奔走し、主催者として大会を成功に導くなど、本会の発展に大きく貢献され、多大な功績を残されました。

ここでご本人の冥福をお祈りいたし、ご遺族にお悔やみを申し上げます。

以上